

施工説明書

FD30-F 上吊式折戸

ガイドレール仕様 / リバーシブル間仕切用

LAMP®

Part No.FD30URP

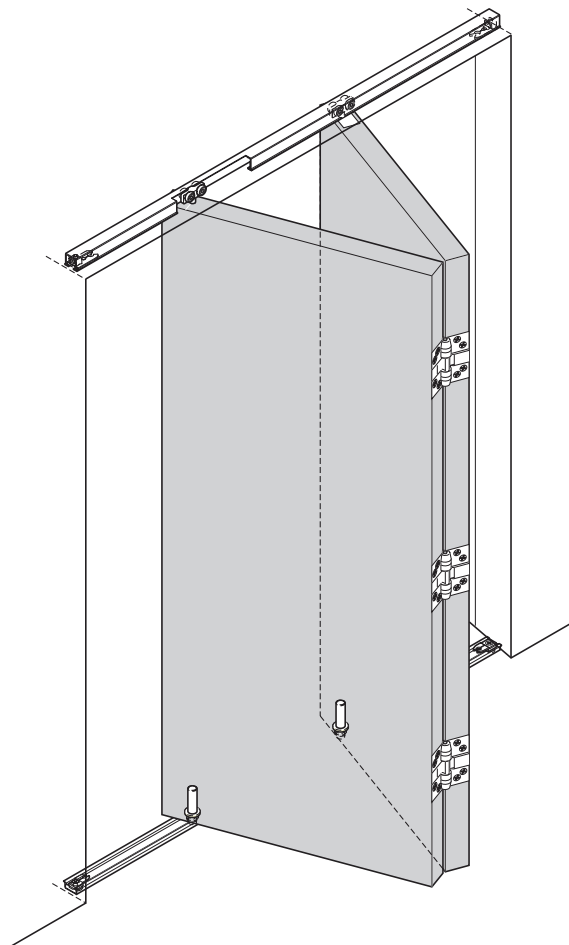
このたびは、弊社製品をご採用いただきありがとうございます。
施工前に本説明書をよくお読みのうえ、正しく取り付けください。
施工後は本書をいつでも取り出せるよう保管してください。

本製品について

- 吊元を固定しないため、扉を左右どちらにも寄せることができる間仕切り用の折戸金物です。

仕様

扉幅	450 mm以下
扉高さ	2400 mm以下
扉厚さ	30 mm以上
扉質量(扉1枚当り)	15 kg以下
扉上下調整範囲	± 4 mm



正しく安全に施工していただくために

- ⚠ 警告・注意 ⚡ 禁止 ⚠ 厳守

⚠ 警告 死亡または重傷を負うおそれがある内容を示しています。

- ❗ 本製品の施工は、知識、経験がある方が本書に従い正しく行ってください。施工に不備があると、扉の脱落などにより思わぬけがをするおそれがあります。
- ❗ 扉の質量、扉の開閉時の衝撃に耐えうる強度の枠を製作してください。また、ねじは必ず指定したものを使用し、確実に締めつけてください。取付強度が不足していると、扉などが脱落してけがをするおそれがあります。
- ⊘ 本来の目的とは異なる使用方法や本書に示す仕様以外の扉には使用しないでください。
- ⊘ 本書で説明する部分以外の分解、および改造はしないでください。

⚠ 注意 軽傷を負うことや、物的損害が発生するおそれがある内容を示しています。

- ❗ 指定寸法、仕様、各部の水平、垂直を必ず守ってください。枠、扉の反り、傾きやねじれは、故障などの原因になります。
- ❗ 部材を切断した場合、切断面のバリやかえりはきれいに取り除いてください。切りくずがレールの中に残らないよう、きれいに取り除いてください。
- ❗ 本製品は建具を構成するための部品です。施工後に、最終製品としての機能および安全性をご確認ください。また、使用者へ建具を安全に使用するための注意事項を伝えてください。
- ❗ ねじの緩み等異常がないか、定期的に点検し、増し締めしてください（お使い始めから1ヶ月後と6ヶ月後、その後は1年ごとを目安にしてください）。

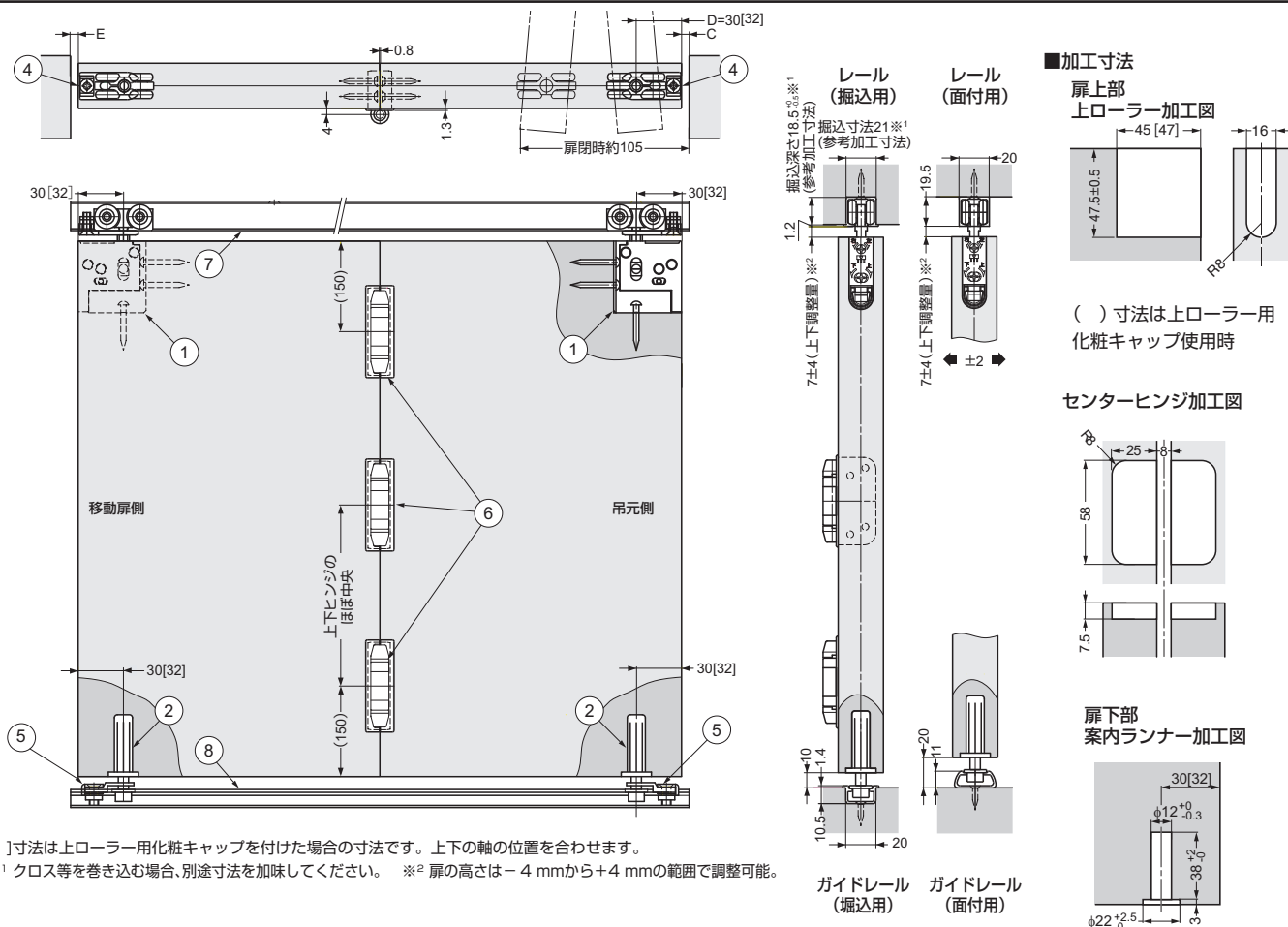
部品一覧

No.	①	②	③	④	⑤	⑥
品名	上ローラー	案内ランナー	打込工具	上ストッパー	下ストッパー	センターヒンジ (木口取付用)
品番	FD30-WRH	FD30-FGR	FD30-FSJ	FD30-FTST 型	FD30-FBKS	FD30-CHK
部品						
付属品	十字穴付なべタッピンねじ 3.5×30 …………… 3本	—	—	—	—	皿タッピンねじ 3.5×25
2枚扉用	2ケ	2ケ	1ケ	2ケ	2ケ	3ケ
4枚扉用	4ケ	4ケ	1ケ	2ケ	2ケ	6ケ

No.	⑦		⑧	
品名	上レール (面付用)	上レール (掘込用)	ガイドレール (面付用)	ガイドレール (掘込用)
品番	FD30-TRM 型	FD30-TRH 型	FD30-FBRM 型	FD30-FBRH 型
部品				
	穴ピッチ : 300 mm ピッチエンド : 30 mm		穴ピッチ : 300 mm ピッチエンド : 30 mm	
推奨ねじ	皿タッピンねじ 3.5×20		皿タッピンねじ 3.5×16	
2枚扉用	面付用か掘込用を 1 本		面付用か掘込用を 1 本	
4枚扉用	面付用か掘込用を 1 本		面付用か掘込用を 1 本	

オプション	No.	⑨
	品名	上ローラー用 化粧キャップ
	品番	FD30-WRH-CP
部品		

寸法図

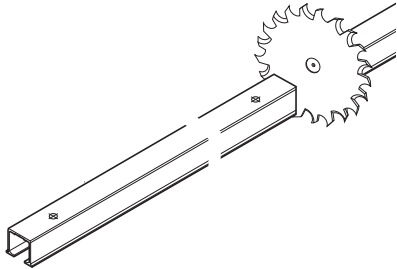


取付手順 (本書は2枚扉用を説明します。)

1 レールの切断

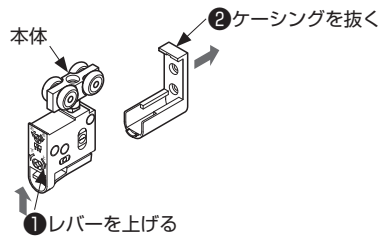
注意

①レールが変形しないようにレールの中に補強材などを入れて切断してください。切りくずはきれいに取り除いてください。



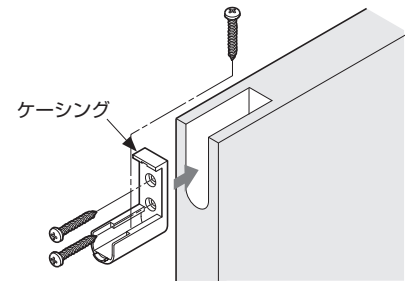
2 部品の組み込みの準備

上ローラーを本体とケーシングに分けてください。



3 ケーシングの取付け

付属ねじで確実に固定する。

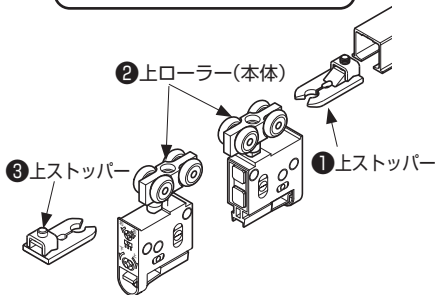


4 上レールへの部品の組み込み

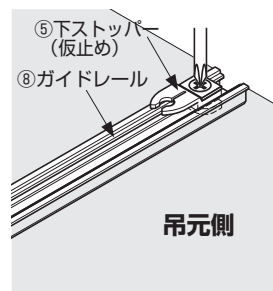
部品の向きに注意して、①～③の順番で組み込む。

注意

①組み込んだ部品が落ちないように、上ストッパーを仮止めしてください。

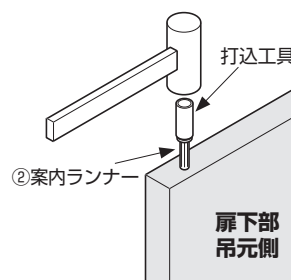


5 下ストッパーの取付け



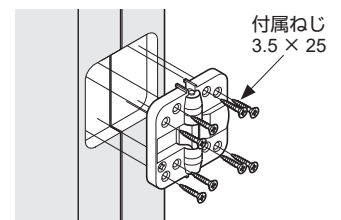
6 案内ランナーの打込み

打込工具を用いて、樹脂部分を割らないよう注意して打ち込む。



7 センターヒンジの取付け

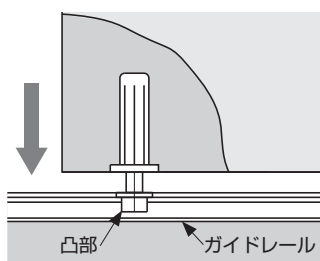
3つのヒンジの向きを合わせて、扉の掘込みに固定する。



8 扉の吊り込み

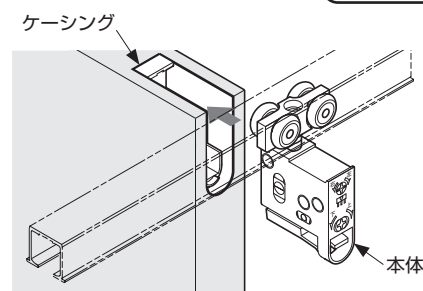
[1] 扉下側

ガイドレールの溝に案内ライナーの凸部を差し込む。



[2] 扉上側

上ローラー本体を裏側のケーシングにクリック音がするまで差し込む。



注意

①上ローラー本体が外れないか確認してください。

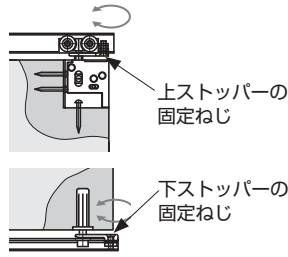
9 扉の動作確認、調整

扉をゆっくり動かし、動きが悪かったり、扉の落ち込みや傾きがある場合は調整をおこなう。

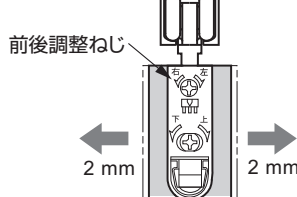
[1] 傾き調整

[左右方向]

上ストッパーと下ストッパーの固定ねじをゆるめ、扉を垂直にしてから固定ねじを締め付け固定する。



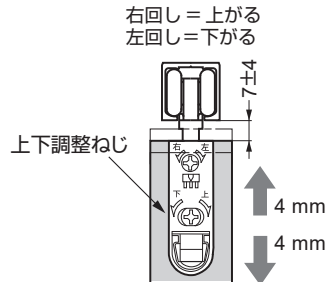
[前後方向]



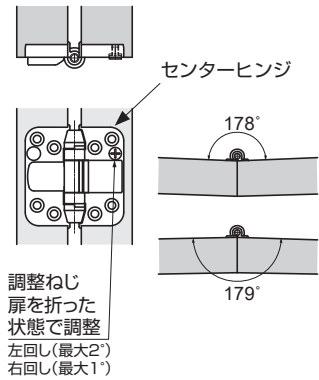
[2] 上下調整

注意

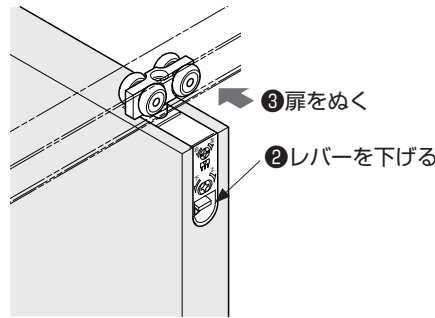
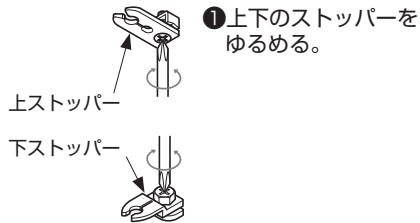
調整ねじを電動ドライバーで回したり、調整範囲以上に回したりしないでください。



[3] 角度調整



補足 扉の外し方



上ローラー用化粧キャップ
(オプション)の外し方

動画をご覧ください



定期点検

- ・レール内の掃除をおこなってください。
- ・扉の上下の隙間を確認し、必要に応じて調整をおこなってください。

困った時の対応

症状	チェックポイント	対処方法
扉の開閉時に異音が発生する	扉が隣接する箇所とこすっていませんか。	扉が隣接するものとこすらないよう扉の調整をしてください。
	レール部のローラーにごみやアルミの切粉が付着または、刺さっていませんか。	上レールを外し、ローラーを引き抜いてごみや切粉を取除いてください。
	レールを枠に取り付けているねじが緩んでいませんか。	ローラーがねじに接触しないよう、ねじを締め直してください。
扉の開閉が重い	床面に扉下面が摺っていませんか。	上レールを取り付けているねじに緩みがないことを確認した後に扉の高さを調整し、床面と扉下面との隙間が 10 mm になるように調整してください。 (面付用ガイドレールの場合は 20 mm)
	扉が隣接する箇所とこすっていませんか。	扉が隣接するものとこすらないよう扉の調整をしてください。
扉が開閉しない	レールを枠に取り付けているねじが緩んでいませんか。	ローラーがねじに接触しないよう、ねじを締め直してください。
勝手に扉が開閉してしまう	レールが水平に取り付けてありますか。	水平器を利用して上レールを水平に付け直してください。

本製品に関するご質問・ご相談は、
ご購入先の販売店 へのお問い合わせを推奨しております。

※弊社は代理店販売をメインとしておりますので、販売代理店へ先ずお問い合わせいただく事が、スムーズな対応にもなります。

SUGATSUNE スガツネ工業
LAMP 印の機能&デザイン金物メーカー

TEL:03-3864-1122(代) 平日9:00~17:30
E-mail : support@sugatsune.co.jp

2023.07 0477-6j